

C 言語 II 模擬試験①

中間試験は、穴埋め式で出題します。その方式に慣れましょう。今日は穴埋めの部分のみレポート用紙に記入し、提出してチェックを受け、すべて正解していれば提出完了です。

【1】乱数の処理

キーボードから入力した打率（例： 0.321）より、発生させた乱数が小さいときに、文字列配列の `str[0]` の内容 “HIT” を、そうでない場合は文字列配列 `str[1]` の内容 “OUT” を表示+改行することを 9 回繰り返し、最終的なヒットの数を表示するプログラムとして、下記の空白部分に入るものを記述せよ。ただし空白の大きさはあまり気にしないこと。

なお回答はレポート用紙に「①xxxxxx ②yyyyy …と書けばよい」。なおできる限り実際にプログラムを作成してみて動くことを確認して答えがぁっていることを確認すること。

```
#include <stdio.h>
#include 
#include <time.h>
int main(void) {
    char ={"HIT", "OUT"}; //3文字入ればよい最小構成で
    int i, count=0;
    double avg, x;
    
    printf("打率:"); scanf("%lf", &avg);
    for (i=0; i<9; i++) {
        x=
        if (x<avg) {
             //str[0]の内容を表示
            count++;
        }
        else {
             //str[1]の内容を表示
        }
    }

    printf("HIT は%d 本", count);

return 0; }
```

【2 枚目に続きます。問題は全部で 2 題あります】

【2】文字列一文字ずつの処理

入力された文字列の中の「w」の数を数えるプログラムを作成しなさい。例えば、「<http://www.kanagawa-it.ac.jp/>」と入力すると、「w は 4個 です」と答えるプログラムを作成せよ。

```
#include<stdio.h>
```

```
int main(void) {  
    int i, count=0;  char str[100];  
    printf("文字列を入力:");  
      
    for (  ) {  
        if (str[i]=='w') {  
              
        }  
    }  
    printf(" w は%d 個です\n", count);  
    return 0; }  

```